

# 京都府保険医協会 FAX 会員アンケート

## ジェネリック医薬品の供給不足の影響について

調査対象 = FAX 番号登録のある会員医療機関 1583

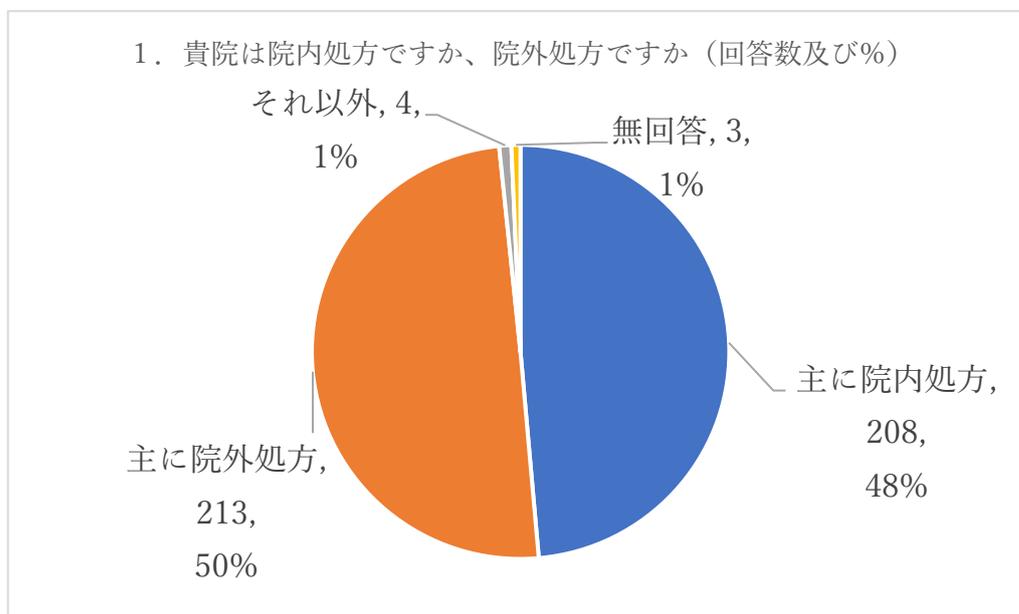
調査期間 = 2021 年 11 月 10 日 ~ 11 月 24 日

調査方法 = FAX 及び WEB によるアンケート方式

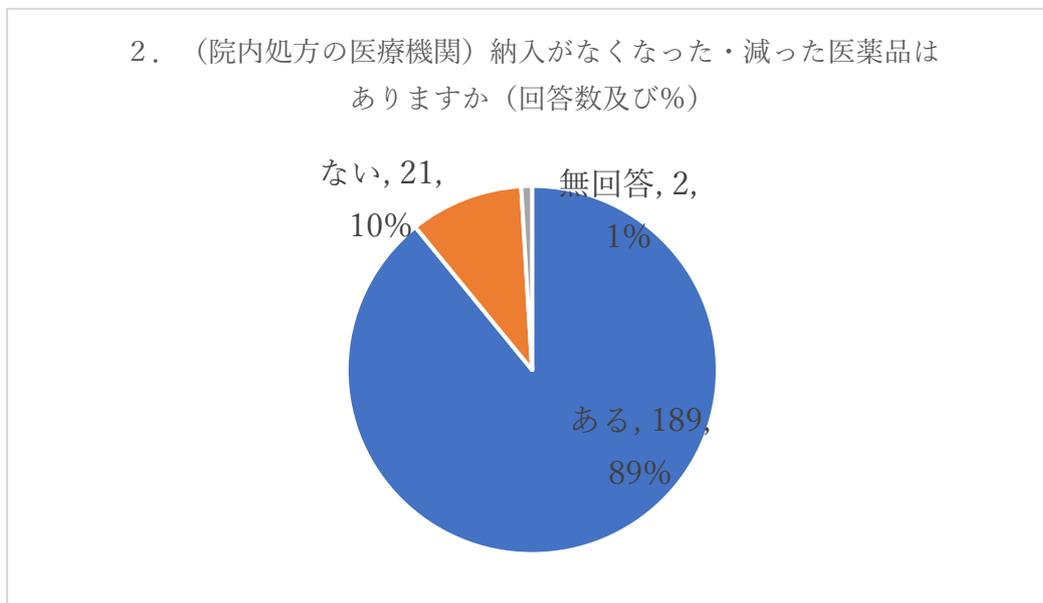
回答数 = 428

回答率 = 27%

### 1. 貴院は院内処方ですか、院外処方ですか

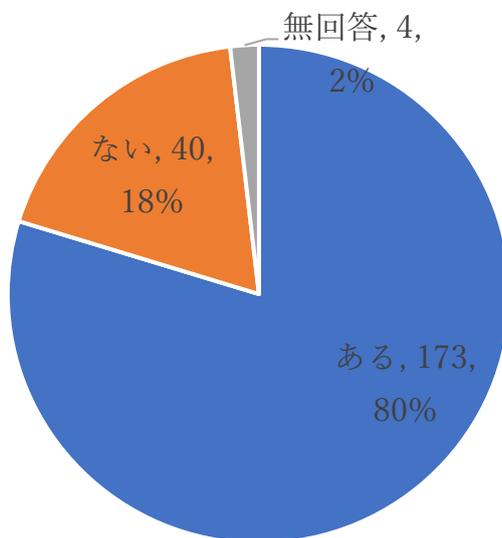


### 2. (院内処方の医療機関) 納入がなくなった・減った医薬品はありますか



### 3. (院外処方)の医療機関) 薬局より在庫がない・少ないため調剤できない等と言われた医薬品はありますか

3. (院外処方)の医療機関) 薬局より在庫がない・少ないため調剤できない等と言われた医薬品はありますか (回答数&%)



#### 具体例 (一部抜粋)

※以下極一部の回答を抜粋したが、「いくつもある」「10種類」「精神科薬剤全般」「ACE阻害薬全て」「骨粗しょう薬を中心に多数」「記載した他に80品目」「27品目が入荷不能または、納期未定」といった回答も多く、特定の医薬品だけが不足している状況ではなくなっている。

#### (院内処方)

- ・プロプラノール塩酸塩、セルトラリン、デパケンR、クエチアピン、オランザピン
- ・アルファカルシドール、トリメブチン、エピナスチン、イルアミクス
- ・セレキノロン、トフラニール、オノンカプセル、クラリスロマイシン小児用、クエン酸第一錠Na、フルボキサミン、リスペリドン
- ・アルファカルシドール、エルデカルシトール、ラフチジン、ビソプロロールフマル酸、フェキソフェナジン、トリメブチンマレイン、ロサルヒド
- ・イルベサルタン、エクセラゼ、プラバスタチン
- ・メインテート、マイコスポール、コニール、セロクラール、アルファロール
- ・5-FU注、プランルカスト、オノン、エタネルセプト皮下注、エンブレル皮下注、パクリタキセル注、カモスタット

#### (院外処方)

- ・メインテート、プロプラノロール、エディロール、アレロック、アリナミンF、フルスルチアミンF、オメプラゾール、エペリゾン、ミオナール、ペリンドプリル、テグレートール、

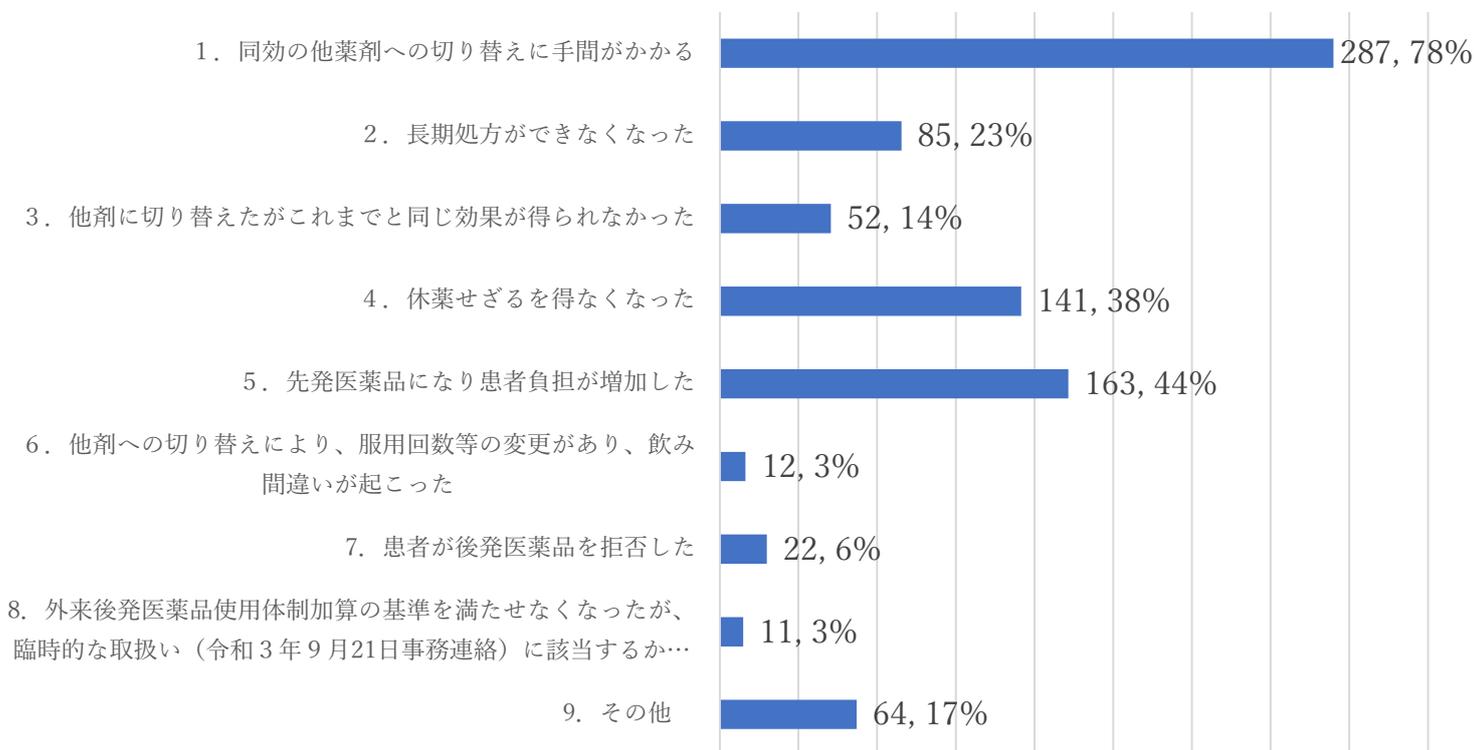
#### ニフェジピンL

- ・ランソプラゾール、イフェンプロジル、マックターゼ、トリメブチン、ペリンドプリル、オメプラゾール、ブシラミン、アトルバスタチン
- ・アルファカルシドール、カルシトリオール、リマチル、プリミドン、ビソプロロール、オロバタジン、ザイザル、ラグノス、チャンピックス
- ・シンバスタチン、ジュリナ、タケプロン
- ・ロカルトロールカプセル、フェルムカプセル、アダラートL
- ・プラバスタチン、シロスタゾール、ゾルビデム、ニカルジピン塩酸塩
- ・カモスタットメシル酸塩、エルデカルシトール、サラゾスルファピリジン、ブシラミン、ピルシカイニド、イトプリド、エピナスチン、ペリンドプリル、メペンゾラート、エチゾラム、ベザフィブラート、トコフェロール酢酸エステル、テルビナフィン塩酸塩

#### 4. (2又は3が「ある」場合) 供給不足への対応でどのような影響が出ていますか (複数回答)

##### 4. (2又は3が「ある」場合) 供給不足への対応でどのような影響が出ていますか (複数回答) (回答数&%)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90%



#### その他の具体例 (一部抜粋)

##### (供給不足の現状)

- ・ジェネリックがなくなり、その影響でこれまで処方していた先発品も品薄になって処方できなくなった。
- ・先発品も入荷未定の状態
- ・病院より逆紹介されたが新規の薬は入らないといわれた

- ・チューブ入りはあるが、ビン入りがなく不便（キシロカインゼリー）
- ・とにかくなんとかしてほしい。調剤薬局にはいっぱいあるというのはどういうことか？不足してからの連絡ではなく早い目の連絡が必要では。
- ・他の薬局に行ってもらった

### （患者への対応）

- ・患者に変更を伝えるが、なかなか理解していただけないで、対応に時間がかかる。
- ・後発品の安全性についての説明を求められることが増えた。
- ・理由の説明に時間がかかる。後発品不信が増えた。
- ・毎回メーカーが代わり、説明に手間がかかる
- ・度々変更になる薬に対する患者の不安
- ・他剤への切り替えにより、患者から不満の声があった。（のみ慣れた薬を希望されていた）
- ・同一薬剤がなく変更はPtにとっても負担
- ・患者さん帰宅後、変更の問い合わせが多くなった
- ・供給困難による処方変更のタイミングで成分が異なる薬剤への変更の誤った疑義照会があった
- ・製剤変更により剤型が変わり服用しにくくなっているものあり 包材も変更になり、患者への注意が必要となっている。
- ・先発品への切りかえ等で名称が覚えきれないままミスにつながることもある。現場が混乱しています。
- ・今後、他剤への切り替え、あるいは治療中断となる可能性あり。
- ・先発に代えたことにより薬代が高くなって患者さんが困っています。

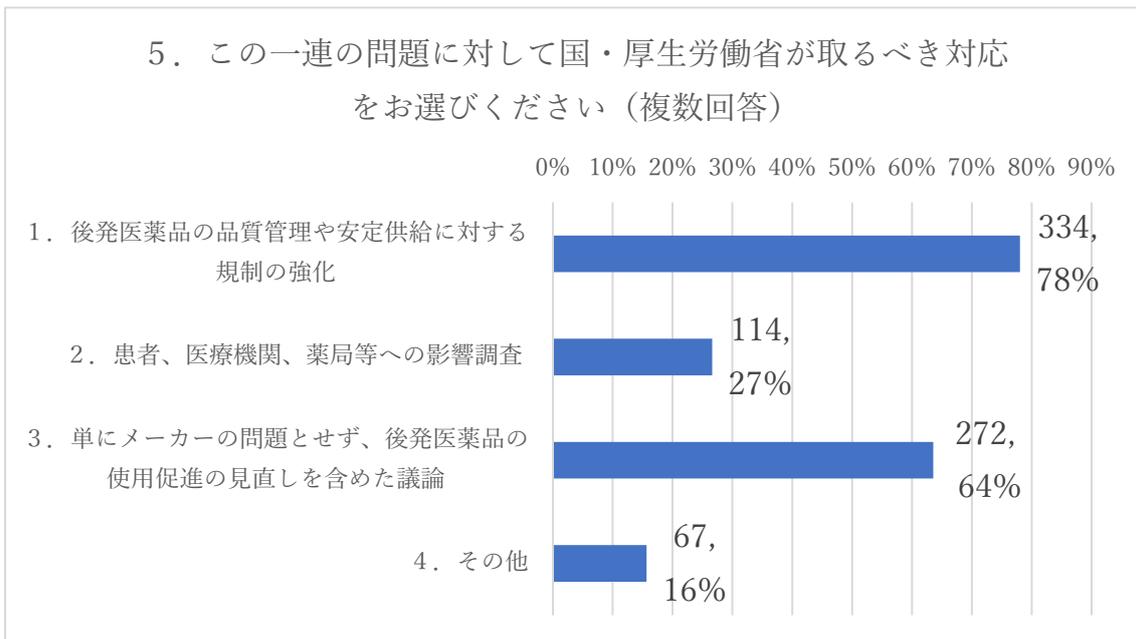
### （薬剤変更に伴う問題）

- ・信頼出来ないメーカーの薬を使わざるを得ない。
- ・①同効品でも保険適応が異なっていることがあり、むずかしい場合がある。小児科では年齢制限もある。②一旦「使えない」との連絡があった後、再開してよいか非常にわかりにくい。→連絡の不備 自主回収の遠因として厳しい値下げ競争によって製造の側も人員の削減や工程を見直すなどがあるのではないか。そろそろ適正な価格というのをちゃんと議論すべきと思う
- ・全自動散薬分包機による調剤を行っているところで、分包機のカセッターが錠剤が変わると使用できなくなり、業務に様々な支障が生じている。
- ・気管支喘息のある患者へのβブロッカー投与の追加が閉ざされた（メインテートのみ投与可能と判断していたので）
- ・散薬が不足し、錠剤粉碎して対応しなければならない

### （その他）

- ・卸との納入調整を細かく行う必要がでてきた。
- ・薬の卸との“やりとり”が大変手間がかかり多くの時間がかかる
- ・納入依頼で精一杯で、卸との価格交渉ができず、力関係が変わった。
- ・在庫に注意しながら早めの発注、マスターの登録作業、対応策検討など業務負担の増加
- ・供給不足関連の業務が大幅に増えた（本来なら行う必要のない業務）。
- ・先発品の臨時採用となり、病院負担が増大した。
- ・不足分を郵送した場合、費用がかかる。
- ・きちんと「公」が情報説明すべき
- ・今までつかっていても何のメリットもなかった。

**5. この一連の問題に対して国・厚生労働省が取るべき対応をお選びください**  
(複数回答) (回答数&%)



**その他の具体例 (一部抜粋)**

**(行政指導のあり方)**

- ・安易で横並びの出荷調整に疑問を感じます。
- ・品質管理の強化は必要だと思いますが、一斉に行う、矯味剤の手順が異なっただけでも自主点検、手順の見直し etc により、入手困難になる製品があまりにも多過ぎ、外来以外にも院内 (入院) の調剤にもかなりの影響がでています。有効性、安全性に影響のないものは時期をずらす etc、市場の混乱をまねかかないような政策が必要と考えます。
- ・業務停止が長すぎる
- ・その患者に必要と考える医師が必要な患者に処方できない状況ができるだけ短期間で済むよう危険が及ぶ不純物の混入等調査や改善、自主回収、業務停止等必要ですが、できるだけ短時間で行い、他社へ増産等のお願い等で安定供給に徹底してほしいと思います。切り替え不可能な薬もあります。
- ・大手後発品メーカーの供給が止まると、影響が大きすぎる。
- ・急激な行政指導の影響を考慮していたのか？
- ・出荷停止は罰則なのか、正しい方法で作れるまでの措置なのか？前者であれば、厳しい監視の元で正しい方法で早急に出荷を再開すべき。
- ・メーカーの品質管理を規制するのは良いが、改善した際の国の手続きなどを迅速に行ってほしい。
- ・品質、管理規制強化が、結果的に供給停止を生じさせる事を理解すべき。

**(規制の強化)**

- ・普段からの監査がずさんだったのでは？
- ・不正を行なった会社は免許を取り消す (自動車会社も電機会社も同じことを繰り返している)。
- ・不正により健康被害を生じた企業への懲罰的対応。
- ・ジェネリック会社のペナルティを作るべき
- ・ジェネリックメーカーの評価、ランク分け、厳格化。

- ・今まで後発品メーカーに対して一年ごとにもっととりしまりをしっかりとした方がよい。メーカーに対して甘かったのではないのでしょうか？

### **(薬価制度の問題)**

- ・今回のこと以外に、薬価が下がりすぎると、製造を止めてしまうメーカーがあり、使えなくなったジェネリック薬がいくつも製造を中止してしまっている。適切な薬価にしてほしい。
- ・薬価引き下げすぎ
- ・後発医薬品の薬価の下げすぎを見直すべき
- ・GEの薬価を下げすぎているのではないか
- ・安価のみ追求した結果と見る。企業経営の観点の軽視。
- ・先発品の薬価が高すぎる
- ・先発品もジェネリック価格まで下げて価格競争ではなく品質で勝負させる。
- ・後発医薬品についても市販後調査を義務づける。
- ・先発品と後発品の薬価差をなくす。

### **(後発医薬品の問題)**

- ・先発品＝後発品ではないこと。同じ効果ない。
- ・後発品の薬効が先発品と全く同じという確証が無ければ後発品の使用促進を勧めるべきではない
- ・元々、後発品ばかりを頼ることが本当にいいのか考察を。
- ・後発を使いすぎでは。リウマチなどに後発品は効き目少ない。
- ・薬品製造国を必ず明記の事。どの国か分からないものが心配。

### **(オーソライズドジェネリックについて)**

- ・先発メーカーが全てをAGにしてくれたらいいのに。
- ・後発品はAGのみとして安定供給できること（効果も考えて）。
- ・オーソライズドジェネリックの普及。
- ・先発品を使用する（後発品は必要ないです）（何をのんでいるかわからない）。

### **(国・厚労省の政策について)**

- ・医療財政の赤字をうめる方法（政策）の抜本的な見直しを行い、患者の立場に立った政策の実施。
- ・後発医薬品の使用促進を訴えているならしっかり責任をもって管理コントロールして下さい。人の命にかかわることに携わっていることに自覚を持ってほしい。
- ・後発処方促進しておきながら薬が足りなくなるのは失策としか考えられない。処方する側、内服する側の事を無視しています。
- ・2つのメーカーの問題が派生したのではなくもっと違う大きな問題が内包されているように見える。
- ・後発誘導は止める。後発加算を止める（薬局も）。薬価決定ルールの抜本的改革（透明性確保）が必要。
- ・メーカーにのみ責任を負わせ、かつ薬価を下げるだけの政府の悪策に異議あり（メーカーは、採算がとれないのだろうと推察します）。
- ・国・厚労省が対応しないほうが良い（改悪するため）。薬の業界団体に回浄、調整能力を期待する。
- ・日本から新薬を創生するために、先発メーカーの収益が上がるような政策を取るべきだ。
- ・①供給不足が懸念される場合は早急に公表すること。②ジェネリックはオーソ

ライズドジェネリックのみとし、安定供給を確約させること。③特許切れの医薬品の薬価は、先発品も後発品も同一とすること。

- ・先発メーカー含め、安定供給に対する対応の強化
- ・問屋メーカーの意識改革、MRの教育
- ・大手の調剤薬局グループの不正薬の買い占めを規制する。
- ・経済安保に則って対応して欲しい。
- ・今のままでよい。
- ・天下りの禁止。
- ・自らが汗をかくこと。

### **(マスコミ報道のあり方について)**

- ・社会問題として報道すべき。コロナより深刻。
- ・ニュースにもなっていない。誰か責任もってこの状況を治すのかも判らない取りしめるだけでは無責任。
- ・国というよりマスコミなどでジェネリック薬品が不足傾向にある事を一般の人に知ってもらいたい◎ジェネリックの薬価が低いこともありこれにはほとんどが中国インド・韓国等でまかなわれています。コロナ感染による影響があるものと考えます。
- ・患者様への後発医薬品不足が全く伝わっていない。何故お薬のメーカーがころころ変わるのか不安になられているので現状を知らせ頂きたい。
- ・かなり重大な問題なのにマスコミ等での周知が少ない。広く周知を図り問題共有すべきと考える。

### **(供給不足に現状)**

- ・コロナワクチン安定供給のためプリンゾラムドが製造できなくなったと聞いています。卸しさんからの購入も、人員削減のため、1~2日納入が遅れています。17:00以降は電話もつながらなくされています。納入を、メーカーから直接できる etc お願いしたんです。患者さんのために緊急時だけは、時間外配達をするようにしてほしいです。
- ・今まであたり前に納入されていたクスリが急に入らなくなり当惑している。このようなことがおこることはあってはならないと思います。国には現状をしっかりと認識して頂き、対策を講じてほしい。
- ・禁煙外来の薬剤の供給がないため実施出来ていない。今後の外来算定が現在不可能になっています。
- ・安定供給が見込めるため、院内採用を決定した品目が、次々と納入不可となり、現場はとても困っています。
- ・供給停止について薬局には説明があったが、当院には問い合わせをするまでなかった。
- ・入院患者に対する院内在庫も安定供給できず困っている フェキソフェナジン、エピナスチン他
- ・たとえばダルメートは手に入らなくなり困っている人達があります。このような事にならぬように厚生労働省は計画的な介入をすべきと考えます。
- ・大手薬局の買いしめは?外来での説明に時間が取られる。高いクスリはある。

### **(その他)**

- ・この状況を早急に改善すること。
- ・早急な対策を講じることを望む！！
- ・不足の現状を把握しているなら迅速に対応していただきたい。
- ・最近予防接種の供給不安定が目立ちます

- ・先発医薬品も含めての安定供給。
- ・緊急時の対応が必要。
- ・安全性の担保。